

理工学部「授業改善のためのアンケート」設問(講義・演習)

【授業全体及び教師について】

設問 番号	設 問	回答式	回答内容
1	授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
2	授業はシラバスに沿って行われましたか。	選択式	
3	授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	選択式	
4	授業は学生の反応や理解度を考慮しながら行われましたか。	選択式	
5	授業は円滑に運ぶよう配慮していましたか。	選択式	
6	話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか。	選択式	
7	板書やプロジェクタの使い方又は、メディア講義で利用したシステムや講義動画・資料は、適切でしたか。	選択式	
8	授業中の課題(レポート、小テスト等)に対し、担当教員から学生へのフィードバック(評価や講評等の開示)はありましたか。	選択式	

【自分自身について】

設問 番号	設 問	回答式	回答内容
9	この授業は総合的にみて満足度は高かったですか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
10	あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	選択式	
11	あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	選択式	
12	授業時間外の学修(予習・復習・課題等)をシラバスどおりに実施しましたか。	選択式	
13	この授業科目を1週(回)受けるに当たり、授業時間(オンタイム)外で学修(予習、復習、課題等)にどのくらい取り組みましたか。	選択式	5.3時間以上 4.2～3時間 3.1～2時間 2.1時間未満 1.取り組んでいない
14	現時点での授業への出席(受講)率はどのくらいですか。	選択式	4.90%以上 3.70～89% 2.30～69% 1.30%未満
15	この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか(Webでの利用を含め、複数回答可)。	複数選択式	5.文献資料を閲覧・借りた 4.予習・復習をした 3.レファレンスサービスを利用した 2.相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)をした 1.全く利用していない
16	この授業科目の内容に関して、担当教員に対し質問等を行いましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない
17	この授業科目に関して、学生間で意見交換や議論はできましたか。	選択式	5.強くそう思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全くそう思わない

【授業に対する意見や感想】

18	授業について良かった点、改善すべき点、その他意見・質問がありましたら記述してください。	入力式	自由記述
----	---	-----	------

理工学部「授業改善のためのアンケート」設問(実験・実習)

【授業全体及び教師について】

設問 番号	設 問	回答式	回答内容
1	授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	選択式	5.強く思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全く思わない
2	授業はシラバスに沿って行われましたか。	選択式	
3	授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	選択式	
4	提出物(課題、レポートなど)の書き方やまとめ方の指導は適切でしたか。	選択式	
5	授業は円滑に運ぶよう配慮していましたか。	選択式	
6	話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか。	選択式	
7	安全や衛生に関する適切な指導と配慮をしていましたか。	選択式	
8	授業中の課題(レポート、小テスト等)に対し、担当教員から学生へのフィードバック(評価や講評等の開示)はありましたか。	選択式	

【自分自身について】

設問 番号	設 問	回答式	回答内容
9	この授業は総合的にみて満足度は高かったですか。	選択式	5.強く思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全く思わない
10	あなたにとって学んだ技術や実技などは今後役立つと思いますか。	選択式	
11	あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	選択式	
12	授業時間外の学修(予習・復習・課題等)をシラバスどおりに実施しましたか。	選択式	
13	この授業科目を1週(回)受けるに当たり、授業時間(オンタイム)外で学修(予習、復習、課題等)にどのくらい取り組みましたか。	選択式	5.3時間以上 4.2～3時間 3.1～2時間 2.1時間未満 1.取り組んでいない
14	現時点での授業への出席(受講)率はどのくらいですか。	選択式	4.90%以上 3.70～89% 2.30～69% 1.30%未満
15	この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか(Webでの利用を含め、複数回答可)。	複数選択式	5.文献資料を閲覧・借りた 4.予習・復習をした 3.レファレンスサービスを利用した 2.相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)をした 1.全く利用していない
16	この授業科目の内容に関して、担当教員に対し質問等を行いましたか。	選択式	5.強く思う 4.そう思う 3.どちらとも言えない 2.そう思わない 1.全く思わない
17	この授業科目に関して、学生間で意見交換や議論はできましたか。	選択式	

【授業に対する意見や感想】

18	授業について良かった点、改善すべき点、その他意見・質問がありましたら記述してください。	入力式	自由記述
----	---	-----	------

令和8年度前学期「授業改善のためのアンケート」（学部）学期末集計結果

科目区分等		設問番号	設問01	設問02	設問03	設問04	設問05	設問06	設問07	設問08	設問09	設問10	設問11	設問12	設問13	設問14	設問15	設問16	設問17
「教養教育科目」及び「保健体育科目」			4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.1	4.3	4.2	4.2	4.0	2.3	3.8	—	3.1	3.9
「外国語科目」			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
※「学芸員課程」	講義演習		4.0	4.2	4.1	4.0	4.1	4.1	4.1	3.6	3.9	4.0	4.0	3.7	2.5	3.5	—	2.4	2.9
	実験実習		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
※「教職課程」	講義演習		4.6	4.5	4.5	4.4	4.5	4.5	4.5	4.3	4.4	4.6	4.4	4.2	2.8	3.8	—	3.8	4.2
	実験実習		4.5	4.4	4.4	4.1	4.4	4.4	4.5	4.0	4.4	4.5	4.1	4.2	4.3	4.0	—	4.3	4.3
「共通基礎教育科目」	講義演習		4.4	4.4	4.4	4.2	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.3	4.0	4.0	2.7	3.8	—	3.2	3.8
	実験実習		4.5	4.5	4.4	4.3	4.4	4.3	4.5	4.3	4.2	4.2	4.1	4.3	3.4	3.9	—	3.9	4.2
「専門基礎教育科目」及び「専門教育科目」	土木工学科	講義演習	4.2	4.3	4.2	4.0	4.1	4.1	4.2	4.0	4.0	4.2	3.9	3.9	2.8	3.8	—	3.3	3.7
		実験実習	4.2	4.4	4.3	4.1	4.2	4.2	4.4	4.1	4.1	4.3	3.8	4.1	3.0	3.9	—	3.7	4.5
	交通システム工学科	講義演習	4.3	4.3	4.2	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	3.9	3.9	2.9	3.9	—	3.0	3.7
		実験実習	4.3	4.4	4.3	4.1	4.2	4.3	4.3	4.3	4.1	4.1	3.8	4.1	3.6	3.9	—	3.4	4.1
	建築学科	講義演習	4.4	4.4	4.4	4.2	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.4	4.0	4.0	2.7	3.8	—	3.3	3.9
		実験実習	4.4	4.5	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.1	4.3	3.8	3.9	—	4.1	4.3
	海洋建築工学科	講義演習	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.2	4.1	2.6	3.8	—	3.4	4.0
		実験実習	4.5	4.3	4.5	4.4	4.4	4.5	4.5	4.4	4.4	4.5	4.3	4.3	3.2	3.9	—	4.0	4.3
	まちづくり工学科	講義演習	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.1	4.2	4.3	4.0	4.0	2.7	3.9	—	3.2	3.9
		実験実習	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.1	4.2	3.4	3.9	—	3.9	4.6
	機械工学科	講義演習	4.3	4.5	4.4	4.2	4.4	4.4	4.4	4.2	4.2	4.4	4.1	4.1	3.1	3.9	—	3.3	3.9
		実験実習	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5	4.4	4.4	4.5	4.3	4.3	3.2	3.9	—	4.3	4.4
	精密機械工学科	講義演習	4.4	4.5	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.2	4.3	4.4	4.1	4.0	2.9	3.8	—	3.3	3.9
		実験実習	4.6	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.4	4.5	4.6	4.3	4.4	3.6	4.0	—	4.2	4.4
	航空宇宙工学科	講義演習	4.4	4.5	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.1	4.2	4.4	4.0	3.9	2.7	3.7	—	3.0	3.7
		実験実習	4.4	4.5	4.4	4.2	4.3	4.1	4.3	4.2	4.2	4.3	3.9	4.2	3.7	3.9	—	3.8	4.3
	電気工学科	講義演習	4.3	4.3	4.2	4.1	4.2	4.2	4.2	4.0	4.1	4.2	3.9	3.9	2.8	3.7	—	3.0	3.5
		実験実習	4.4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	3.9	3.9	—	3.7	4.1
	電子工学科	講義演習	4.3	4.4	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.3	4.0	4.0	2.6	3.7	—	3.1	3.6
		実験実習	4.4	4.5	4.4	4.3	4.3	4.3	4.4	4.5	4.2	4.3	4.1	4.2	3.9	3.9	—	3.9	4.3
	応用情報工学科	講義演習	4.3	4.4	4.3	4.1	4.3	4.3	4.3	3.9	4.1	4.2	3.9	3.8	2.6	3.7	—	2.8	3.7
		実験実習	4.0	4.2	4.0	3.7	3.8	4.0	4.1	4.0	3.6	4.1	3.7	4.2	3.9	3.9	—	3.5	4.2
	物質応用化学科	講義演習	4.3	4.4	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.1	4.2	4.3	4.0	4.0	2.8	3.7	—	3.1	3.8
		実験実習	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.0	4.3	4.4	4.2	4.3	3.8	3.9	—	3.9	4.4
	物理学科	講義演習	4.4	4.4	4.4	4.2	4.4	4.3	4.3	4.1	4.2	4.3	4.0	3.8	2.6	3.7	—	2.8	3.6
		実験実習	4.2	4.5	4.3	4.0	4.3	4.2	4.3	3.4	4.0	4.3	3.9	4.2	4.0	3.9	—	3.9	4.3
	数学科	講義演習	4.4	4.4	4.3	4.2	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	4.3	4.0	4.0	2.9	3.8	—	3.3	4.0
		実験実習	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※各設問に対する各科目区分等の全授業科目の平均値（小数点第2位以下は四捨五入）。

※設問15は、複数選択式のため集計対象外。

**「令和8年度前期授業改善のためのアンケート」結果を踏まえた
「授業の改善に向けた取組」【様式1】**

学科等	授業の改善に向けた取組み内容
一般教育	一般教育は、主に大学初年次教育を担当し、多様な講義および実験・実習を実施している。今期のアンケート結果では、学習目標の達成やシラバスに沿った進行、実験での安全配慮など、授業運営の基本において全体的に高い評価が得られ、総合的な満足度も良好であった。一方で、複数教員が担当する科目における評価基準に関する指摘や、授業外学修の不足といった課題も確認された。次期は、教員間での評価基準の統一と明示を図るとともに、引き続き予習・復習の重要性を啓発し、授業外学修の充実に努める。
土木工学科	100分授業導入後初の授業アンケートであったが、全体平均で見ると、授業運営に関する質問に対しては引き続き4点以上であり、概ね良好な評価となっている。一方、授業に対する個別意見は寄せられており、意見を踏まえ改善に向けて検討を行う。授業アンケートの回答率は、前回に比べ低下してしまったため、ニーズの把握を幅広く行う上でも、回答率の上昇について検討を行う。なお、大学院の授業アンケートについては、今後実施する。
交通システム工学科	前期授業アンケートの結果に対して、例年通り、学科FD会議を8/25に開催した。アンケート結果に対する担当者からの結果報告と改善効果の報告を行なって、さらなる改善への議論を行なうとともに情報共有・意見交換を行なった。今年度の報告科目は必須科目を中心に行ない、概ね満足度の傾向は例年通りであった。ただし、一部の科目では、課題の負担が指摘される意見があったことや、理解を確認しながらの授業の進め方なども指摘された。これらは次年度以降の対応課題として教員全体で情報共有した。
建築学科	学生からの評価は前年度と同様に概ね良好であり、講義・演習、実験・実習ともに多くの項目でポイントが上昇した。一方、両区分で「授業の難易度」がわずかに低下したため、受講者の理解度を確認しながら進度や課題量を調整する。また、講義・演習科目で依然として低い「授業時間外の学修時間」については、予習・復習の内容を具体的に示す取組を継続する。さらに回答率が低下したことから、授業内で回答時間を確保するなど回答率の向上策を講じる。
海洋建築工学科	アンケート結果は過去3年分を分析した結果、殆どの設問で「5. 強くそう思う」、「4. そう思う」が得られており、専門科目に対する満足度は高く、かつ、授業実施方法等の改善要望やネガティブな意見が集中するような科目は見られなかったが、「教員の声が小さくて聴こえない」等、具体的な指摘もあった。 当学科では本アンケート以外に、課題提出や理解度確認試験の際にGoogleformを活用したリアクションペーパー提出を実施し、科目担当教員全員で共有し、講義資料の改善や学生へのフィードバックに利用しており、その成果が現れていると推察される。なお、回答率が低い科目もあり、高い回答率を得ている科目のアンケート手法（理解度確認期間の講義中に実施
まちづくり工学科	学科全体として授業改善アンケートの回答率および授業評価は、依然高い数値を維持している。今後は学生の自由記述の読み込みを行い、以後の授業改善に活かすことが学科内で合意された。 特に満足度の高い「基礎力学Ⅰ」「コンピュータ演習」などの担当教員から授業内での工夫点を報告してもらい、各授業で積極導入する。これらの科目は自由記述で、板書の文字サイズや量、授業スピードが適切である旨の評価があるので、具体的な内容を紹介してもらう。
機械工学科	アンケート項目1から9までに対し、すべての授業でほぼ4以上の結果となり概ね高評価であった。機械工学インセンティブは昨年度同様にアンケート結果は高評価であり、自由記述においても高評価の記述が多く見られた。昨年度は授業を欠席(途中退出)する学生が散見されたが、本年度は欠席を評価する旨をシラバスに明記するなどして、授業内でも注意喚起したところ、欠席(途中退出)する学生は減り、多少改善した。回答率が全体的に低い状況であるので、授業の中でアンケートの目的と意義を学生に伝達し、回答率向上を図る。
精密機械工学科	講義、実験・実習科目のいずれも設問1～8(授業全体及び教師について)はほぼすべての科目で4または5に回答が集中し、設問9～11(総合的な満足度、難易度等)も同様の傾向がみられたことから、全体的に高い評価であったと言える。100分授業になったことによる否定的な意見はみられなかった。一方で板書や課題提出方法等における要望がみられ、回答率も科目間でばらつきがあることから、これらを踏まえた各科目の授業方法の改善を進める。

学科等	授業の改善に向けた取り組み内容 ※200字程度で御記入願います。
航空宇宙工学科	令和8年度前期の授業改善アンケートでは、講義・演習科目、実験・実習科目ともに、授業の実施方法や教員に関する項目は概ね4点以上であり、良好な評価が得られた。一方、講義・演習科目では、授業時間外の学修や教員への質問に関する評価が実験・実習科目と比較して低い傾向が見られた。学科内で結果を共有し、学生が主体的に学修し、質問しやすい授業運営について情報共有・意見交換を行い、授業改善を図る。
電気工学科	令和8年度前期のアンケート回答率は、昨年度前期と同程度であった。設問1から9の平均値はいずれも4.0以上と高水準であり、昨年度と比較して若干の改善が見られた。自由記述欄に寄せられた意見については、科目担当教員にて精査のうえ、必要に応じて学科内でも共有し、講義の質向上に努めることとした。また、具体的な取り組みとして、講義時の口調や立ち位置、板書・スライドの提示方法など、個人でセルフチェックが可能な項目について情報共有を実施した。
電子工学科	大きな指摘事項のない科目がほとんどでしたので、このままの取り組みを継続していきます。100分授業の導入に際し、解説に使う時間を若干延ばした結果、電子回路II、過渡現象、アナログ集積回路基礎においては、解説がわかりやすいとの回答が増加した。
応用情報工学科	前期授業アンケートの結果を精査したが、授業運営方法について意見が散見されたものの、概ね講義・演習科目においては特段学科レベルにて改善に向けた検討を行う必要は無いように思う。一方、一部実験科目については、いくつかレポート課題の負担に関する意見が見られた。これは、昨年後期分についてはあまりそのような意見が無かったことから、おそらく前期ということで、まだ学生が授業進行に慣れないことに起因するもののようにも思われる。いずれにせよ、これら実験科目の授業運営については引き続き注視したい。なお現在、今後の新カリキュラム改訂に併せ、学科内WGにて科目の再編成について検討中である。
物質応用化学科	授業運営関連事項に関する回答は概ね良好であると考えられる。また、回答結果を集計し、教室会議内で集計結果を開示し、概要を説明して全教員で情報共有した上で、その結果について議論する。なお、回答結果の自由記述欄の記載内容には、個々の講義に対する要望等も見受けられたので、記述内容を個々の教員で確認し、改善を促す。
物理学科	令和8年度前期は、シラバスの順守や授業準備に関する項目で高い評価となり、総合満足度でも良好な水準を維持した。一方、フィードバックは改善傾向にあるものの相対的に低く、さらなる改善が必要である。今後は、小テストやレポートへの講評・開示方法を検討するとともに、授業改善の工夫や実践例を学科内で共有し、意見交換を継続する。また、自由記述の意見については各教員が確認し、必要に応じて改善を検討するよう周知する。
数学科	授業アンケートでは、これまでと同様、授業の目標達成度や教員の準備・熱意、学生の総合的な満足度の評価は高い。一方で、学生へのフィードバックや教員への質問、および学生の授業時間外の学修時間は他の項目に比べて低く、教員と学生の双方向的なコミュニケーションの改善が求められる。授業時間外の学習を促進し、授業における質問しやすい雰囲気づくりや、学生同士の議論の機会を設けるとともに、ICT等を活用した効果的・効率的な学習法やコミュニケーション方法について、学科全体で共有し改善を進める。